

圧切替型エアマットレス プライム

取扱説明書



プライムDX
専用カバー仕様

目次

○注意事項	・ ・ ・ ・ ・ P 1
○各部名称	・ ・ ・ ・ ・ P 2
○設置方法	・ ・ ・ ・ ・ P 2
○専用カバーの取り付け方法	・ ・ P 3
○シーツの取り付け方法	・ ・ ・ P 4
○背上げ時の対処	・ ・ ・ ・ ・ P 4
○緊急エア抜き	・ ・ ・ ・ ・ P 4
○お手入れ方法	・ ・ ・ ・ ・ P 5
○このようなときには	・ ・ ・ ・ ・ P 6
○仕様	・ ・ ・ ・ ・ P 7

安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書を確認の上、正しくお使いください。確認後は、本取扱説明書を大切に保管してください。また利用者様の身体状況や環境が変化した場合には、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談し適切な処置を受けてください。

安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

⚠ 注意：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

⊘：してはいけない「禁止」を意味します。

❗：必ず実行していただく「強制」を意味します。



警告

- ①必ず医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ②使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ③使用後、改善が見られない場合や身体状況に合わない場合は、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ④転落・転倒のおそれがある方は、安全のためサイドレールをご使用ください。
転落・転倒のおそれがある場合は、必ずサイドレールや手すりをご使用ください。
また、サイドレールや手すり、マットレスの間に体がはさまないようにしてください。
- ⑤マットは必ず頭側と足元側を確認して設置してください。
音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。またマットから転落した場合に思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ⑥本製品はオーバーレイタイプです。必ずベッドの上にマットレスを敷き、その上に設置してください。
- ⑦マットの表と裏を逆にして使用しないでください。
本来の性能が発揮されず、症状悪化や故障の原因になります。
- ⑧暖房機の温風出口などの高温領域では使用しないでください。
周辺温度はできるだけ35℃以下でお使いください。
- ⑨高圧酸素治療室などの引火性ガスを使用している場所では使用しないでください。
- ⑩ポンプに水やその他液体をかけたり、濡れた手で触ったり、操作しないでください。
故障、感電のおそれがありますので絶対にしないでください。



警告

感電や火災を起こさない為に

プライムのポンプは、家庭用の交流電源AC100V(一般的な電源です)につないで使います。
感電や火災、事故などを起こさない為に次の各事項を必ず守ってお使いください。

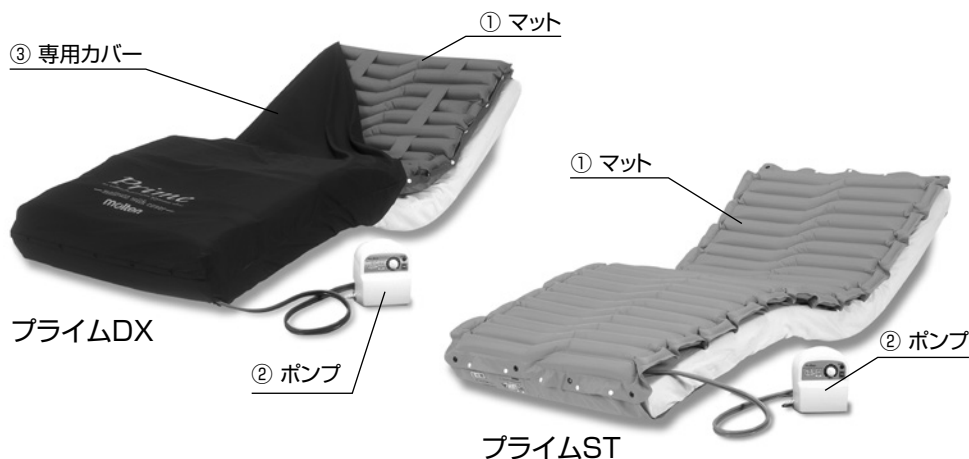
- ①電源プラグは確実にコンセントに接続してください。
感電や火災につながるおそれがあります。
- ②電源プラグは持って抜いてください。
電源コードのみを持って引き抜くと、コードが傷んで感電するおそれがあります。
- ③電源プラグを濡らしたり、燃えやすい物を近くに置かないでください。
感電や火災につながるおそれがあります。
- ④コンセントについている電源コードのプラグに上下や左右から無理な力が加わらないようにご注意ください。
- ⑤電源コードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
感電や火災につながるおそれや故障の原因になります。
- ⑥電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
感電や火災につながるおそれがあります。
- ⑦ポンプのヒューズ交換をするときには必ず電源コードをコンセントから外して作業してください。
- ⑧ポンプの電源スイッチやダイヤルなどに無理な力を加えたりしないでください。
- ⑨落下その他でポンプにヒビが入ったり破損した場合は、電源コードを絶対にコンセントにはつながないでください。
また、つながっているときには、すぐに外してください。



注意

- ①ポンプをぶつけないでください。
故障や寿命低下の原因になりますのでご注意ください。
- ②ポンプの分解・改造・修理は絶対に行わないでください。
発火や異常動作などにより事故やケガをするおそれがあります。
- ③マットの上および下に突起物を置かないでください。
破れなどの原因になりますので絶対に置かないでください。
- ④マットは日陰干しにしてください。
直射日光に当てると材質・色などが変化することがあります。
- ⑤熱い物の近くに置かないでください。
火災・変形・破損の原因になりますので、暖房機の温風出口など高温領域では使用しないでください。

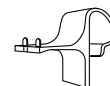
各部名称



付属品



●取扱
説明書
:1部



●吊り下げ
フック:1ヶ

品番	仕様	セット内容
DX	MPD-CVP	プライムDX専用カバー仕様 マット、ポンプ、専用カバー
	MPD-OOP	プライムDX専用カバーなし、 シーツなし仕様 マット、ポンプ
ST	MPS-00	プライムSTシーツなし仕様 マット、ポンプ

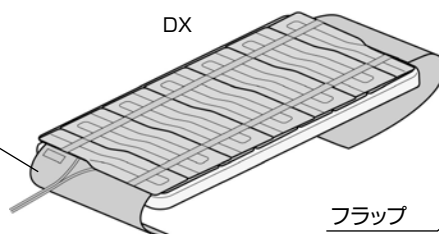
設置方法

1 マットを設置します。

マットをマットレスや敷き布団の上に広げ、
頭側と足元側のフラップを巻き込んでください。

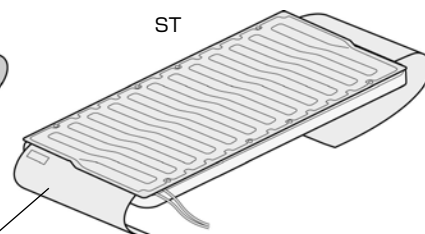
ベッドの上に置く場合は、ベッド用
マットレスの上に置いてください。

フラップ



ST

フラップ



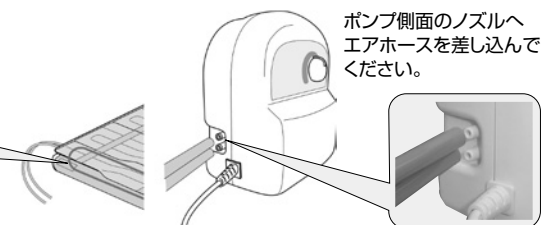
2 エアホースを接続します。

ポンプ側面のノズルへエアホースを差し込んでください。

DX) マット足元にあるホースループ(左右2ヶ所)の左側
(足元から見て)にエアホースを通してください。

※ポンプをマット右側に床置きする場合のみ、右側の
ホースループに通してください。

※出荷時にはループを通していません。



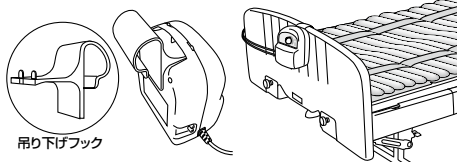
ポンプ側面のノズルへ
エアホースを差し込んで
ください。

3 ポンプを設置します。

ベッドに取り付ける場合は、
付属の吊り下げフックで
ベッドのフットボードなどに
引っ掛けてください。

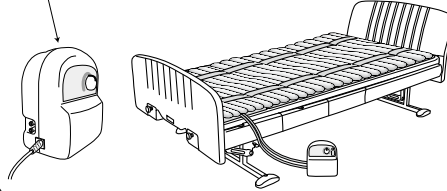
ベッドに取り付ける場合

付属の吊り下げフックのツメをポンプの取っ手穴に合わせ
ベッドのフットボードに引っ掛けてください。



床に置く場合

ポンプの取っ手を上にして置いてください。



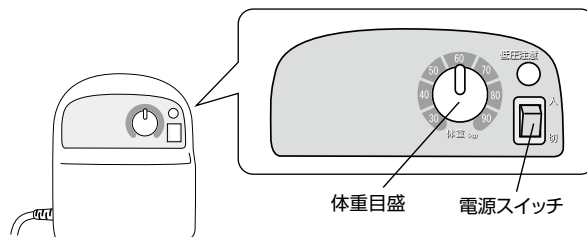
設置方法

4 ポンプの圧力を設定します。

- ①電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ②電源スイッチを入れ約20分でふくらみます。
- ③体重目盛を利用者様の体重に合わせてください。

注意

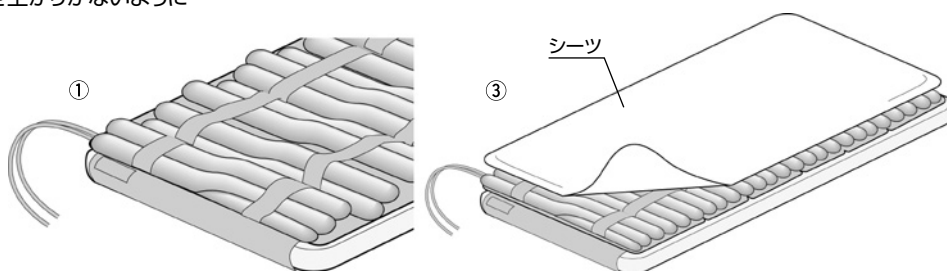
- ①マットが完全にふくらむまで注意ランプ(赤ランプ)が点灯しますが、故障ではありません。
- ②介護される方がエアマット上に乗るときも電源を切る必要はありません。
- ③定期的に圧力設定を確認してください。
- ④体重設定はあくまでも目安です。利用者様の症状に合わせて調整してください。



5 シーツや専用カバー(ご購入の方)を取り付けて完成です。

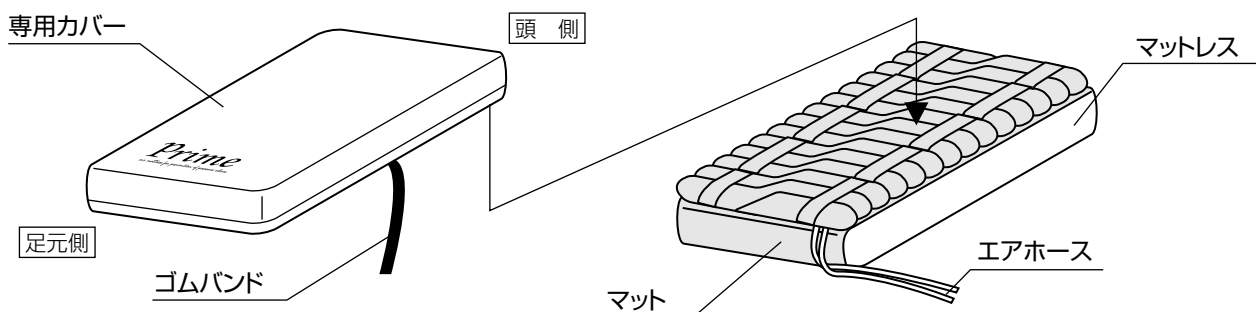
- ①マットに空気が入ったら、部分的な浮き上がりがないように全体を手で平らにならしてください。
- ②専用カバーを取り付けてください。
(専用カバーご購入の方)
- ③シーツを取り付けてください。

※詳しい専用カバー、シーツの
取り付け方法は下記「専用カバーの
取り付け方法」を参照してください。



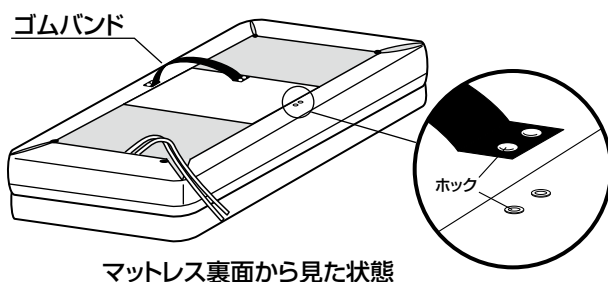
専用カバーの取り付け方法

- 1 カバー裏面に付いているゴムバンドの左右どちらか一方を外し、
マットとマットレスを一緒に専用カバーで覆います。



- 2 ゴムバンドで専用カバーを
マットレスに固定します。

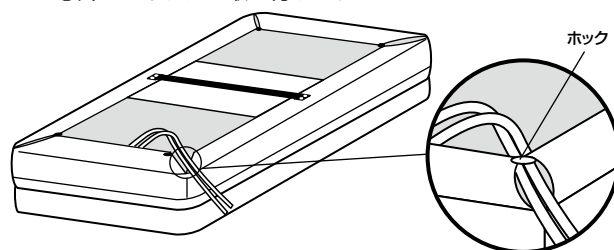
1で外したゴムバンドを再度取り付けます。



マットレス裏面から見た状態

- 3 エアホースを専用カバーのコーナー部に
通します。(足元側左右どちらか1ヶ所)

- ①ホックを外し、シーツストッパーにエアホースを通します。
- ②外したホックを取り付けます。



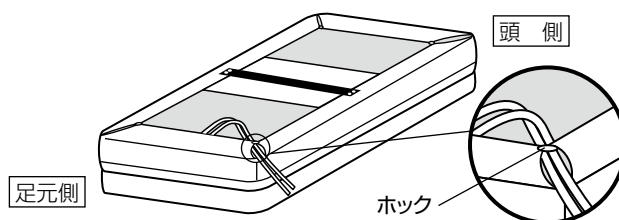
マットレス裏面から見た状態

シーツの取り付け方法

ボックスタイプシーツの場合

- ①ホックが付いている側を足元側にしてボックスシーツでマット全体を包み込むようにかぶせてください。
- ②エアホースをボックスシーツコーナー部へ通してください。

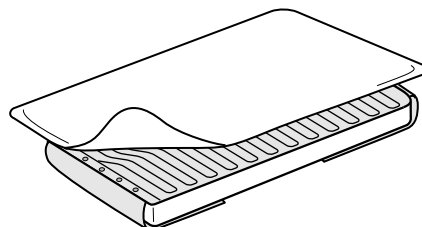
※ボックスシーツは付属していません。



基準シーツの場合

基準シーツ・・・シーツの端を巻き込んでください。

※基準シーツは付属していません。

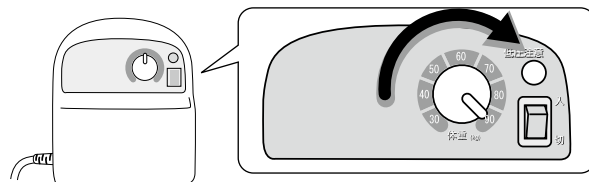


背上げ時の対処

プライムは100:50の膨張・収縮圧力制御により、底着しにくい構造になっています。

しかしすでに殿部へ重度の床ずれができている方を背上げたとき、痛みを訴えられる場合があります。その様な方には、体重目盛を最大にして使用してください。

※背上げ終了時には、目盛を元に戻してください。

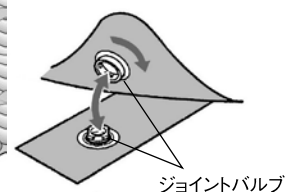
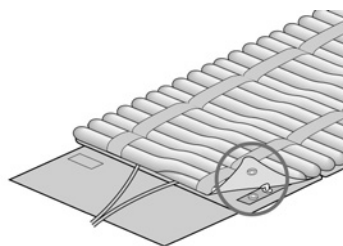


緊急エア抜き (ジョイントバルブ)

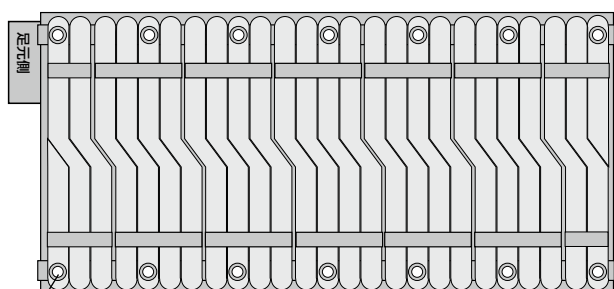
再度エアマットをふくらませるときには、必ず外したジョイントバルブをはめてください。ジョイントバルブが外れたままだと、マットがふくらみません。

モルテンのエアマットには、瞬時に空気を抜くことができる機能があります。■マット上でのケア ■緊急心臓マッサージ ■エアマットの収納時

プライムDX(ジョイントバルブ)



ジョイントバルブ



ジョイントバルブはマットの両サイドに各7ヶ所(全14ヶ所)はめ忘れ防止のため、足元側2ヶ所を外すことをお勧めします。

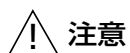
空気の抜きかた(ジョイントバルブを外す)

マットをめくり、ジョイントバルブを左に回すと外れます。

足元側、左右2ヶ所のバルブを外すだけでマット全体の空気が瞬時に抜けます。(全てのバルブを外す必要はありません。)

元に戻す(ジョイントバルブをはめる)

ジョイントバルブの凹凸をはめ合わせ、きちんとはまったのを確認してから右に止まるまで回してください。(抵抗なくはまります。)



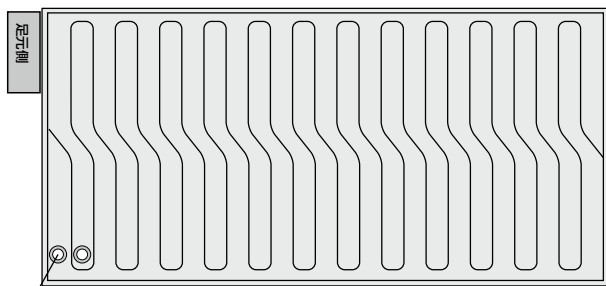
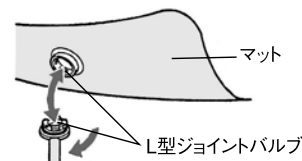
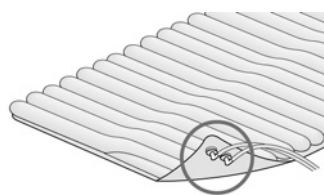
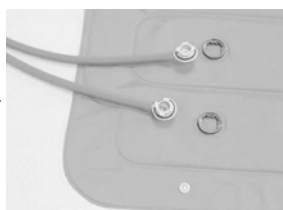
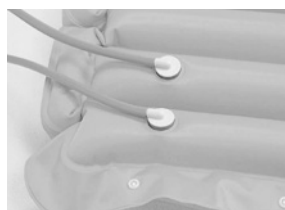
注意

凹凸がきちんとはまる位置があります。それ以外のところで無理にはめ合わせると、外れたりエアもれの原因になります。(ボタンをはめるような強い抵抗がある場合は、正しい位置ではありません。)

緊急エア抜き (ジョイントバルブ)

再度エアマットをふくらませるときには、必ず外したジョイントバルブをはめてください。ジョイントバルブが外れたままだと、マットがふくらみません。

プライムST(L型ジョイントバルブ)



L型ジョイントバルブはマット足元側の裏面に2ヶ所あります。

空気の抜きかた(ジョイントバルブを外す)

マットをめくり、L型ジョイントバルブを左に回すと外れます。足元側2ヶ所のバルブを外すだけでマット全体の空気が瞬時に抜けます。

元に戻す(ジョイントバルブをはめる)

L型ジョイントバルブの凹凸をはめ合わせ、きちんとはまったのを確認してから右に止まるまで回してください。



注意

凹凸がきちんとはまる位置があります。それ以外のところで無理にはめ合わせると、外れたりエアもれの原因になります。

お手入れ方法

洗 浄

【マット】 市販の中性洗剤またはアルコールを布などに含ませて汚れを取り除いてください。汚れのひどい場合は、ブラシをご使用ください。

- ① 塩素系やアルカリ性洗剤で洗浄された場合は、変色するおそれがありますので使用しないでください。
- ② シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ③ 酸性洗剤は絶対に使用しないでください。素材を傷めるおそれがあります。
- ④ 漂白剤は使用しないでください。色落ちや変色の原因になります。
- ⑤ 洗浄・乾燥を行う場合は、必ず70℃以下で行ってください。

【マット】 市販の中性洗剤またはアルコールを布などに含ませて汚れを取り除いてください。

- ① 水洗いは絶対に行わないでください。故障や感電のおそれがあります。
- ② シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ③ 酸性洗剤は絶対に使用しないでください。素材を傷めるおそれがあります。

保 管

汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。

※直射日光の当たらない場所で保管してください。(材質、色が変わるおそれがあります。)

※湿気の多い場所で保管しないでください。(カビ発生の原因になります。)

ヒューズ交換 ⚠ 警告 必ず電源コードをコンセントから外して行ってください。

1. 交換の準備

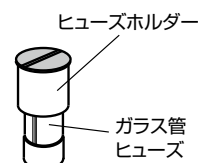
- ① ガラス管ヒューズ0.5Aを電気店で購入してください。(ヒューズは直径5mm、長さ20mm)
- ② 電源コードをコンセントから抜いているのを確認してください。
ポンプの裏面にある黒い円形のものがヒューズホルダーです。

2. ヒューズホルダーを外す

- ① ヒューズホルダーの中央の(－)の凹みをマイナスドライバーで少し押しながら、左に約90度回します。
- ② ヒューズホルダーが少し浮き上がりますので、これをつまんで引き抜いてください。

3. ヒューズホルダーを元に戻す

- ① ガラス管ヒューズを下にして差し込んでください。
- ② ヒューズホルダーの中央の(－)の凹みをマイナスドライバーで少し押しながら、右にカチッと止まるまで回します。



症 状	確 認	処 置
電源が入らない	電源プラグがコンセントから外れていませんか？	電源プラグをコンセントに入れてください。
	ポンプのランプが消えていませんか？	ポンプの電源スイッチを入れてください。 (P3参照)
	ポンプのヒューズが切れていませんか？	ポンプのヒューズを交換してください。 (P5参照)
マットが ふくらまない	電源プラグがコンセントから外れていませんか？	電源プラグをコンセントに入れてください。
	ポンプのランプが消えていませんか？	ポンプの電源スイッチを入れてください。 (P3参照)
	体重目盛の設定が低すぎませんか？	体重目盛を適切な位置に合わせてください。 (P3参照)
柔らかすぎる	エアホースが折れていませんか？	エアホースの折れ曲がり直してください。
	ポンプのヒューズが切れていませんか？	ポンプのヒューズを交換してください。 (P5参照)
	エアホースが外れていませんか？	エアホースを接続してください。(P2参照)
底着きして しまう	ジョイントバルブまたはL型ジョイント バルブが外れていませんか？	ジョイントバルブまたはL型ジョイントバルブを しっかりはめてください。(P4、P5参照)
背上げ時の 対処 <p>ブライムは100:50の膨張・収縮圧力制御により、底着きしにくい構造になっています。 しかしすでに殿部へ重度の床ずれができています方を背上げたとき、痛みを訴えられる 場合があります。その様な方には、体重目盛を最大にして使用してください。 ※背上げ終了時には、目盛を元に戻してください。</p>		
注意ランプが 点滅している (赤ランプ)	エアホースが外れていませんか？	エアホースを接続してください。(P2参照)
	エアホースが折れていませんか？	エアホースの折れ曲がり直してください。
	ジョイントバルブまたはL型ジョイント バルブが外れていませんか？	ジョイントバルブまたはL型ジョイントバルブを しっかりはめてください。(P4、P5参照)
※最初に空気を入れるときには約20分、注意ランプ(赤ランプ)が点灯します。 ※寝ていた方や座っていた方がマットから離れたときには注意ランプ(赤ランプ)が 点灯します。(このときには、何分かで注意ランプは消えます。)		
マットが膨張 収縮(圧力切替) しない	マットはふくらんでいますか？	マットがふくらんでいれば、故障ではありません。 マットの圧切り替えが分かりにくくなっています。
ポンプの音が うるさい	揺れやすい物の上に置いていませんか？	安定した場所に設置してください。
	ポンプがかたむいていませんか？	水平な場所に設置してください。

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合は、お求めの販売店または
(株)モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口
TEL(082)842-9975

仕 様

プライムDX

品番 MPD-CVP(専用カバー付)／MPD-00P

マット

- 素 材：マット=ナイロンタフタ
- サイズ：幅85×長さ190×厚さ9cm ●重 量：4.0kg

ポンプ

- サイズ：幅17×高さ20×奥行11cm ●重 量：1.8kg ●圧切替時間：10分
- 電 力：AC100V 50/60Hz共用 4.5W ●電気代目安：約0.7円/日

標準装備品

- 吊り下げフック／マット／ポンプ

専用カバー

- 素材：ナイロン(透湿性&防水性) ●サイズ：幅91×長さ190cm

■圧切替型
■オーバーレイタイプ
■ポンプ3年保証

プライムST

品番 MPS-00

マット

- 素 材：マット=ナイロンタフタ
- サイズ：幅85×長さ190×厚さ6.5cm ●重量：2.5kg

ポンプ

- サイズ：幅17×高さ20×奥行11cm ●重 量：1.8kg ●圧切替時間：10分
- 電 力：AC100V 50/60Hz共用 4.5W ●電気代：約0.7円/日

標準装備品

- 吊り下げフック／マット／ポンプ

■圧切替型
■オーバーレイタイプ
■ポンプ3年保証

開発・製造元

ISO9001 認証取得

ISO13485 認証取得

※床ずれ防止マットレスの設計、製造
および付帯サービスにて取得

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

www.molten.co.jp/health

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡

製品他、各種お問い合わせは

〒739-1794 広島市安佐北区口田南2-18-12

TEL.082-842-9975

FAX 0120-769-123

E-mail:health@molten.co.jp